

7.4 三里塚現地へ向けて

6.30全京都学生三里塚集会

三里塚空港廃港!! 二期工事阻止!!



6月30日(水)2時

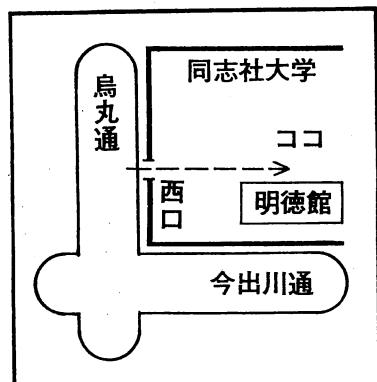
同志社大学
明徳館前

発言：反対同盟

三里塚の野菜販売(予) デモあり

呼びかけ 京都大学・同 学
同志社大学・三里塚共闘会議
花園大学・三里塚闘争連絡会議

連絡先：同志社大学・三共闘 075 [redacted] (呼)



7.4 三里塚現地へ向けて 6.30全京都学生三里塚集会へ結集しよう!!

空港は突然三里塚に舞降りた

のなのです。

1966年政府は千葉県成田市三里塚に「新東京国際空港」を建設することを閣議決定しました。それは、建設予定地の各地で住民の反対運動が巻き起り、予定地が点々とした果ての突然の決定でした。

それ以降国家権力は、機動隊の暴力を前面に押立て猛烈に農業破壊と空港建設を強行してきました。「公共の利益のために空港は必要」とする国家権力に対して、お農民が三里塚の地で農業をやることにこそ大義がある」として三里塚の農民達は体を張つて国家権力の暴挙に立ち向いました。

三里塚農民は体を張つて闘つた

立木に体を鎖でしばりつけ、地下にたてこもつて闘う農民の姿

は、全国の多くの労働者・学生を魅きつけてきました。それ故に國家権力は三里塚闘争を憎悪し、農民の心を、生活をそして人間関係を破壊し、東山薰君始め多くの仲間の生命を奪ってきました。

日本の表玄関「新東京国際空港」とは、まさに農民や全国の人々の生命を踏みにじつて建設されたも

三里塚農民は闘い続ける

います。更に、反核憲法を設立し

日本・アメリカの核基地化、核のゴミ捨て場となることを拒否して

78年3月26日、反対同盟農民と闘うペラウ（パラオ）の住民と交渉阻止闘争に参加し、そして5月23日東京反核集会に合流し三里塚を木端微じんに吹き飛ばしました。

同年5月20日、拳銃を抜き銃口を農民・全国の闘う人民に向けた機動隊に守られて「成田空港」は

「開港」されました。しかし、その空港は17年かかつてやつと予定の3本の滑走路のうち、たつた1本の滑走路を引いただけのものです。

そして農民は、開港以来これまで4年に渡つてこの開港という既成事実の重圧に決して屈することなく、創意工夫をこらした飛行阻止行動を行つてしましばしば空港機能を大きく揺振っています。

全国・全世界との連帯の輪は広がる

生きとした闘いに注目して三里塚を闘い、国家権力との対決を辞さないつもりです。

日本・アメリカの核基地化、核のゴミ捨て場となることを拒否して京都における三里塚の闘いを押広げましょう。そして、その力を持つて7月4日三里塚現地へと共に決起してゆきましょう。

6.30全京都学生集会に結集し、7.4三里塚へ行こう

集会名称
全京都学生三里塚集会

日時 6月30日(水)2時

場所 同志社大学(明徳館前)

発言 反対同盟
※三里塚の野菜販売(予定)
※デモあり

呼びかけ

京都大学 同学会

同志社大学
三里塚共闘会議

花園大学
三里塚闘争連絡会議

三里塚農民は81年3月、三里塚を訪れた反基地を闘うラルザック農民（フランス）や反空港を闘うフランクフルトの人々（西ドイツ）予定地を実力占拠して田畠を起こし、自らの農業を自らの手で創造すると同時に、敵・国家権力を自らの手で創造分達の土俵に引きずり出す攻勢的な闘いを開始しました。この闘いは、二期阻止廃港に向けた大きな

一步です。

以上の主旨で6月30日に全京都学生三里塚集会を開催します。一人でも多くの人々が三里塚闘争に心を寄せ、6・30集会に結集され京都における三里塚の闘いを押広げましょう。そして、その力を持つて7月4日三里塚現地へと共に決起してゆきましょう。